



## —進化するTAAF2022—

# アニメーションの世界をディープに学べる 多彩な企画をお届けします！

(1) 今年もACTF2022 in TAAFを実施！

(2) アニメーション制作とドルビー技術 & デモ体験

(3) アニメーション業界の未来を探るシンポジウムを今年も実施！

平素より大変お世話になっております。この度、東京アニメアワードフェスティバル実行委員会及び一般社団法人日本動画協会は、国際アニメーション映画祭「東京アニメアワードフェスティバル2022 (TAAF2022)」を2022年3月11日(金)から3月14日(月)までの4日間、池袋にて開催いたします。

## アニメーション・クリエイティブ・テクノロジー・ フォーラム (ACTF) 2022 in TAAF

昨年に引き続き、日本アニメーター・演出協会との共催企画として、ツールやシステムの紹介、アニメーション制作におけるノウハウの共有、人材育成、新技術の活用、リモートワークの動向など、「アニメーション制作に係わる制作者が必要とするデジタル制作技術に関する情報獲得の機会を提供する」ことを目的として、「ACTF2022 in TAAF」を実施します。



※写真は昨年の実施風景です。

### ●アニメーション・クリエイティブ・テクノロジー・フォーラム (ACTF) 2022 in TAAF

- ・日時：2022年3月12日(土)13:00～18:00・YouTubeLive (各社事例紹介)  
2022年3月13日(日)11:00～17:00・展示
- ・会場：としま区民センター7階 701～703 会議室
- ・料金：無料
- ・登壇者：キネマシトラス、ササユリ動画研修所、グラフィニカ 他
- ・出展社：CLIP STUDIO PAINT、ToonBoom、OpenToonz、SavePoint、SGA WORKS、ササユリ動画研修所、リトルビット 他



※詳細・参加申込はTAAF公式HP (<https://animefestival.jp/screen/list/2022actf/>) をご確認ください。

# デモ体験：「アニメ×ドルビー」最新技術を使った テレビとオーディオ機器でアニメを体験！ 参加者から抽選でプレゼントあり！



いつも見ているアニメをDolby VisionとDolby Atmosに対応した最新のテレビとオーディオ機器で体験しよう！ Disney+他のアニメ作品をシャープ製85インチテレビとヤマハ製オーディオ機器でご視聴いただけます。デモを体験いただいた方から抽選で**10名様に『劇場版 ヴァイオレット・エヴァーガーデン』UHD Blu-ray(Dolby Vision/Atmos対応)**、**20名様にドルビーグッズをプレゼント！**



## ●デモ体験：「アニメ×ドルビー」

### 最新技術を使ったテレビとオーディオ機器でアニメを体験！

- ・日時：2022年3月11日(金) 13:00～17:00  
2022年3月12日(土)／13日(日) 11:00～17:00  
2022年3月14日(月) 11:00～16:00
- ・会場：オトメイト6 F オトメイトスクエア
- ・料金：無料
- ・出展社：Dolby Japan株式会社、シャープ株式会社、アイデアファクトリー株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社

※詳細・参加申込はTAAF公式HP (<https://animefestival.jp/screen/list/2022dolby1/>)をご確認ください。

## アニメーション制作とドルビー技術 (Dolby Vision/Dolby Atmos)



近年、アニメ映画制作に用いられるようになったHDR技術Dolby Visionと立体音響Dolby Atmosとはいったい何か、基礎知識から制作ワークフローまでを分かりやすく紹介します。フリーアナウンサーの真鍋杏奈さんとDolby社員によるトークセッション。アニメ制作に携わる方はもちろん、Dolby技術が使われたアニメは何がすごいのか興味ある方は是非ご参加ください！

## ●アニメーション制作とドルビー技術 (Dolby Vision/Dolby Atmos)

- ・日時：2022年3月13日(日) 15:00～16:00
- ・会場：としま区民センター6F 601～602 会議室
- ・料金：無料
- ・登壇者：萩谷 太郎(Dolby Japan株式会社)  
真鍋 杏奈(フリーアナウンサー)



※詳細・参加申込はTAAF公式HP  
(<https://animefestival.jp/screen/list/2022dolby2/>)をご確認ください。

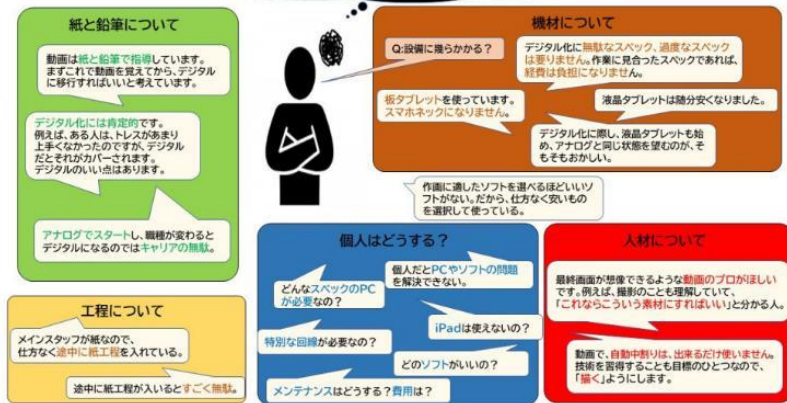
フリーアナウンサー  
真鍋杏奈

# シンポジウム

## みんなで考えよう — こうすればデジタル化はうまく行くAct1 + Act2 —

JAniCAの調査資料を基に、アニメーターのデジタル対応がどのように進んでいるかを読み解いてみます。そして幾つかの対応例を、ハード、ソフト、価格、通信回線、作業形態にわたり具体的に紹介します。このシンポジウムは、みなさんそれぞれにどんな装備がフィットするのかを提案してみようというものです。自分の身体に合った服を選ぶのと同じで、優劣を問うものではありません。そして、その裏打ちとなるそれぞれの考え方を聞くことで、日本のアニメーションのデジタル化の将来展望をしてみます。

### 作画のデジタル化についての<もやもや>



※写真は昨年の実施風景です。

## ●シンポジウム

### みんなで考えよう — こうすればデジタル化はうまく行くAct1 + Act2 —

- ・日時: 2022年3月13日(日) 11:00~13:50  
※このプログラムは、2部制となっております。途中で10分間の休憩をはさみます。
- ・場所: としま区民センター 6F 601・602 会議室
- ・料金: 無料
- ・登壇者: 本多 史典(株式会社プロダクション・プラスエイチ 代表取締役社長/アニメーションプロデューサー)  
りよーちも(アニメーター/監督)  
司会: 竹内孝次(TAAFフェスティバルディレクター)

※詳細・参加申込はTAAF公式HP (<https://animefestival.jp/screen/list/2022symposium/>) をご確認ください。

### 【新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について】

東京アニメアワードフェスティバル2022は、東京都の「事業者向け感染拡大防止ガイドライン」及び全国興行生活衛生同業連合会の「映画館における新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」等を遵守し、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して開催いたします。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、早めにお申込を締め切ることがございます。また、人数を制限して実施する必要が生じた場合は、お申込みをキャンセルさせていただく場合がございます。大変申し訳ございませんが、ご了承ください。

各会場が新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施している個別の対策や依頼事項がある場合は、併せてご協力いただきますようお願いいたします。

ご来場の皆様におかれましては、マスクの着用・検温・咳エチケットにご協力いただくとともに、厚生労働省の「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCCA)」のご活用をお願いいたします。

なお、感染状況により、開催内容が変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

## TAAF2022のプログラム一覧は以下より御覧頂けます

<https://animefestival.jp/screen/all/>

# <東京アニメアワードフェスティバル 2022開催概要>

- 日程：2022年3月11日(金)～3月14日(月)
- 会場：東京・池袋
- 主催：東京アニメアワードフェスティバル実行委員会、一般社団法人日本動画協会
- 共催：東京都
- 事務局：東京アニメアワードフェスティバル実行委員会事務局  
(一般社団法人日本動画協会内)



## ■東京アニメアワードフェスティバル(TAAF)とは

2022年で9回目の開催となる東京アニメアワードフェスティバル(TAAF)は、2002年より「東京国際アニメフェア」の一環として行われていた「東京アニメアワード」を独立・発展させた国際アニメーション映画祭です。本フェスティバルは、「次世代のアニメーション制作を担う人材の発掘・育成等を行い、東京のアニメーション文化と産業の発展・振興を図ること」及び「東京の魅力を発信し、東京の観光振興に資すること」を目的とし、『東京がアニメーションのハブになる』を合言葉に、高いクオリティとオリジナリティに富む世界中の作品を東京で上映し、世界中のアニメーションを愛する人々との交流を図ること、クリエイターや観客に刺激と感動を提供すること、そしてその感動や刺激を糧にアニメーションの新たな波を東京から世界へ発信することを目指します。

## ■各アワードの紹介

### ◎コンペティション部門

広く国内外から、プロ・アマを問わず募集しています。60分以上の長編アニメーション、30分未満の短編アニメーションのそれぞれから「グランプリ」「優秀賞」他各賞を選出します。選考の柱となるのは、オリジナリティ、先進性、確かな技術、大衆性です。特に昨年度から短編部門内に創設された「学生賞」は、日本でアニメーションを学ぶ学生のための賞となります。会期中には劇場にて、ノミネート作品の数々を、国内外の制作者と共に楽しみいただけます。

### ◎アニメオブザイヤー部門

日本国内で上映・放送された作品の中から、アニメファンが選ぶ「アニメファン賞」、アニメ業界のプロが選ぶ『これは観ておきたい』と思う「作品賞」、『この人に注目してほしい』と思う「個人賞」が投票で選ばれます。

### ◎アニメ功労部門

アニメーション産業及び文化の発展に寄与した方々を顕彰するものです。アニメーションの技術、表現だけでなく、人材育成を含む教育活動、国際交流など、広くアニメーション産業の社会的地位の向上に貢献された方々に、この賞を贈呈いたします。

※TAAF2022の詳細は公式HPをご覧ください(公式HP: <https://animefestival.jp/ja/>)

## <報道各位からのお問い合わせ>

東京アニメアワードフェスティバル実行委員会事務局(一般社団法人日本動画協会内)

担当:黒田E-mail:[press@animefestival.jp](mailto:press@animefestival.jp)

<プリマステラ> 貝塚千恵 090-9418-1101 [primastella316@gmail.com](mailto:primastella316@gmail.com)

※読者・視聴者からのお問い合わせは公式HPまで